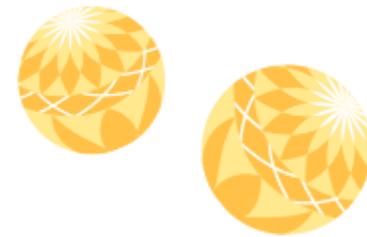


2024.05.29 開催 オンライン説明会



令和6年度 稼げる観光コンテンツ創出支援事業補助金

和歌山市役所 産業交流局 観光国際部 観光課



稼げる観光コンテンツ創出支援事業補助金の概要

趣旨

本市が有する自然、歴史、文化、食等の魅力的な地域資源を活かし、稼ぐことのできる観光コンテンツを創出することにより、市内における観光消費を促し、観光産業の振興に寄与することを目的としている。

補助対象事業者

- 市内に本店又は主たる事務所を有する法人（登記上の本店所在地）
- 市内に住所を有する個人事業主（直近2年間に事業実績があること）

補助対象事業

観光客に喜んでいただける有料サービス
(体験プログラム、ツアー、イベント等)

本市の地域資源の活用 $+$ 宿泊客数・観光需要の増加
地域の魅力向上 $+$ 継続的な実施 (3年)

▶ 収益性があり、自走可能な事業



補助金額

補助対象経費200万円以上の事業 補助金額 100万円 (採択予定 2件)	補助対象経費50万円以上200万円未満の事業 補助金額 25万円 (採択予定 4件)
---	--

応募

- 受付期間：令和6年5月20日～6月28日(土日を除く)
※受付時間 8:30～12:00、13:00～17:15
- 提出方法：持参 or 郵送（市役所10F観光課まで）

対象となる事業とは

補助対象事業の要件 (全てを満たす必要有)

- ① **市外からの誘客**が見込めること
 - ② 観光コンテンツの提供が初年度を含む **3年間継続**して行えること
 - ③ 市からその他の補助金等の経済的支援を受けていないこと
 - ④ 本市が共催していないこと
 - ⑤ 観光コンテンツの提供が市内で行われること
 - ⑥ 「新規事業」又は「既存事業（発展or拡充）」
 - ⑦ アンケート調査等で、**宿泊客数、NPS等**を把握できること
- ※NPS（ネットプロモータースコア）とは、コンテンツ等への推奨度を測る指標

補助対象外

- ① 物品の購入及び施設の新設や改修が主たる目的のもの
- ② 既存事業の軽微な変更など、**新規性に乏しいもの**
- ③ 国等からの補助金等と本補助金との合計額が総事業費上回るもの
- ④ 政治活動 or 宗教活動と認められるもの
- ⑤ 法令・公序良俗に反するもの、そのおそれがあるもの
- ⑥ 補助対象経費が **50万円未満**のもの
- ⑦ その他（市長が適当でないと認めるもの）

補助対象事業の参考例

補助対象事業

観光客に喜んでいただける有料サービス
(体験プログラム、ツアー、イベント等)

本市の地域資源の活用
地域の魅力向上

+

宿泊客数・観光需要の増加
継続的な実施 (3年)

収益性があり、自走可能な事業



【留意事項】

次の事業はあくまで**参考例**であり、採択に有利になることはありません。

なお、事前に許可等を得る必要があるものも含まれますが、その許可等を得ているものではありません。

ジャンル	具体例
自然体験	自然の中でテントサウナ & 星空観察、漁業 & 寿司にぎり体験
日本文化体験	華道、茶道、書道などの「道」体験、短歌作り体験、温泉体験
ものづくり体験	紀州てまり作り体験、和歌山ラーメン作り体験、酒蔵見学 & 酒づくり体験
飲食	けやき大通りを活用した屋台街、食べ歩きメニュー開発 & 周遊企画
ナイトタイム	和歌山城スカイランタンイベント、着物着付け体験×日本酒バー
土産品	和歌山土産を集めた物産展、新たな土産創出事業 (横展開型)
周遊促進	スタンプラリー企画、スローモビリティ運行
インバウンド向けコンテンツ	ハラールメニュー、外国人受入環境整備

事業の目標設定

目標設定

応募書類にある事業計画書に記載のとおり、「売上高・宿泊客数・NPS」は必須項目
事業を実施する際は、紙媒体、Googleフォームなどを利用してアンケート調査等を実施

調査項目 ※事業の内容に応じて、項目を追加

- ・事業の評価
- ・参加者の属性（性別、年代、お住いの地域など）
- ・宿泊客数（市内の宿泊の有無）
- ・NPS（詳細は6ページ）



【留意点】

観光コンテンツの提供を宿泊事業者が行うなど事業自体で宿泊客数を把握できる事業以外の場合、アンケート調査等を実施する際に、「市内の宿泊の有無」の項目を設けるようにしてください。

【参考】NPS（ネットプロモータースコア）とは

NPS®

商品やコンテンツへの推奨度を測る指標
近しい人への推奨度を11段階で評価

推奨者の割合
(%)

—

批判者の割合
(%)

= NPS

アンケート等への記載方法(例)

Q.この体験したコンテンツを友人や知人にどのくらいおすすめしたいですか？

全くおすすめできない

とてもおすすめできる

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

批判者

中立者

推奨者

カテゴリ	点数	説明
推奨者	9～10	体験コンテンツのファンで、友人などにおすすめしてくれて、リピートしてくれる。
中立者	7～8	満足はしているが、それほど熱狂的ではなく、競合他社になびきやすい。
批判者	0～6	批判者は体験コンテンツに満足していない。

補助金額の留意点

補助金額

補助対象経費200万円以上の事業
補助金額**100万円**(採択予定 **2件**)

補助対象経費50万円以上200万円未満の事業
補助金額**25万円**(採択予定 **4件**)

【留意点】

- 補助金額（100万 or 25万）による**補助対象事業の要件**に違いはありません。
- 補助対象経費の金額によって補助金額（定額）が決定しているため、交付決定後に補助対象経費に変更が生じた場合、**補助金額の変更** or **補助対象外**になる可能性があるため、くれぐれもご注意ください。
- 採択された事業は、**交付決定日以降**から開始してください。交付決定日より前の契約、領収書等の経費は補助対象経費になりません。（採択事業者の決定→交付申請→交付決定）

補助金額が変更にある場合の参考例

例①	<u>交付決定時</u> 補助対象経費 250万円 補助金額 <u>100万円</u>	▶	<u>実績報告時</u> 補助対象経費 190万円 補助金額 <u>25万円</u>	補助金額▲75万円
例②	<u>交付決定時</u> 補助対象経費 55万円 補助金額 <u>25万円</u>	▶	<u>実績報告時</u> 補助対象経費 45万円 補助金額 -	補助対象外

応募内容の審査

応募書類の提出

応募書類一式（募集要項10(1)記載）を提出（持参・郵送）
応募期間：令和6年5月20日～6月28日

参加資格の確認

応募書類をもとに補助対象となる事業者・事業であるかを確認

- ・ 応募書類の事業計画書は、事業の内容が分かるように詳細に記載（必要に応じて、別紙参照として、資料を添付してください。）
- ・ 公開プレゼンテーションで使用する資料については、あくまで応募書類の内容をもとに作成するものであり、図や表を活用するなど分かりやすさ、見やすさに配慮した資料を作成するようにしてください。

公開プレゼンテーション

開催日は令和6年7月中旬、日時・場所等は、応募書類提出後に通知
説明10分、質疑応答※ 15分を予定（※アドバイザーからの助言も含む）

- ・ プレゼンテーション用資料は、令和6年7月8日〆切
- ・ 応募書類・公開プレゼンテーションの内容について、
評価員が募集要項の別表2の評価項目に基づき、採点する。

事業者の決定

公開プレゼンテーション後～令和6年7月中旬に通知
※市HP等で、採択された事業者（事業名含む）を公開

事業の評価項目

評価項目	評価の視点	配点	合計点
① 継続性	・収支計画の妥当性	5	20
	・事業の収益性、費用対効果があるもの	5	
	・補助終了後も事業の継続提供でき、自走可能なもの	10	
② 実現性	・事業者の実績、財務体質の健全性	10	20
	・具体的なスケジュール、適正かつ円滑に実施できる体制	10	
③ 独自性と新規性	・本市の地域資源を生かした高付加価値なもの	5	25
	・独自のアイデア・工夫・視点	10	
	・宿泊客数の増加や滞在時間延長の期待ができ、新規性があること	10	
④ 誘客力	・効果的な広報やプロモーション	5	20
	・観光コンテンツ体験者からの情報発信を促す取組	5	
	・顧客ニーズ調査に基づく、満足度向上やリピータ獲得が期待できること	10	
⑤ 販売価格妥当性	・価格設定の適切性	5	5
⑥ 社会地域貢献度	・地元住民の雇用や和歌山の地産地消を考慮した地元の経済活性化に貢献する提案	5	10
	・本市の魅力やイメージを向上させるもの	5	
【加点】冬季等閑散期	・冬季(11月～2月)夜間の経済活性化につながるもの 特に冬季閑散期(1月～2月)の市外からの集客	10	10
【加点】大阪・関西万博	・2025大阪・関西万博の開催時期に提供可能で、万博のコンセプトや来場者の需要に合致するもの	5	5
【加点】SDGs	・SDGsの17ゴールへの寄与	5	5

100点中
平均獲得点数
60点以上
必要



加点も含め
平均獲得点数
高い順に選定

補助金の交付申請以降の流れ

交付申請

事業者の決定～令和6年7月22日（予定）

応募書類の内容に変更がない限り、「補助金等交付申請書」のみ提出

交付決定

交付決定日：令和6年8月1日（予定）

事業者の決定の通知後であっても、

交付決定日より前の発注・契約・支出行為に伴う経費は、補助対象外

事業実施

交付決定日～令和7年2月28日

市の広報（HP、SNS等）によるプロモーション協力

事業の目標設定に宿泊客数・NPSがあるため、アンケート調査等を実施

実績報告

事業終了後30日以内 or 令和7年3月10日 のいずれか早い日

実績報告時点で補助対象経費の支払いが完了している必要がある

成果報告会

令和7年4月中旬（予定）

事業実施後の課題等の洗い出し、アドバイザーからの助言

発表内容は取組事例として、本市HP等で公開（共有）

事業実施状況の報告

【2年目】令和8年4月30日まで、【3年目】令和9年4月30日までに報告

令和6年度スケジュール

応募期間	5月20日～6月28日	締切厳守
	↓	
説明会申込	5月20日～5月27日	
	↓	
質問受付	5月20日～6月17日	6月21日までに回答
	↓	
説明会（オンライン）	5月29日	
	↓	
公開プレゼンテーション	7月中旬	プレゼン用資料は、7月8日〆切
	↓	
交付申請	事業者の決定～7月22日(予定)	
	↓	
交付決定	8月1日（予定）	事業は交付決定日以降に着手
	↓	
事業期間	交付決定日～2025年2月28日	
	↓	
実績報告	事業終了後30日以内 } いずれか早い日 2025年3月10日	
	↓	
補助額の確定・精算	2025年3月28日	
	↓	
成果報告会	2025年4月中旬	取組事例として、本市HP等で紹介